

中退したけど
学びなおしたい

発達障がいかも？
誰に相談したらいい？

親から離れて
自立したい！

子どもが不登校。
どう関わったらいい？

バイトが
続かない



これからのこと、相談しよう



豊中市若者支援総合相談窓口

臨床心理士など専門の職員が、ひとりひとりの特性や状況に寄り添い、次のステップへ向けてサポートします。不登校・ひきこもり・コミュニケーションや人間関係の不安・進路や就労・不安定な子どもとの関わり方など、幅広くご相談にのっています。

まずはお電話ください



06-6866-3032

対象は？

豊中市内に在住・在学・在勤の方で、15~39歳位までの方
またそのご家族の方が対象です。

相談したい
んだけど...

相談は来談か電話で受け付けています。(火 - 土曜日、祝日・年末年始を除く)
【来談】 予約専用アドレス info@career-bridge.net からご予約ください。
【電話】 06-6866-3032 (受付時間 11:45-18:00)

ご相談事例

ご家族からの相談を含む、その他の事例はWebで ▶



Aさん / 19歳 **不登校** **中退**

高校不登校の後、中退。相談来所が今後の人生を捉えなおす機会となり、再入学(転学)を目指す。サポートを受け、通信制高校入学を実現。通学継続中。



Bさん / 26歳 **メンタルダウン**

新卒入社後、心折れて休職。もう生きていけないと悩む。相談に来て気持ちが整理され再び働きだす意欲がわく。サポステ^(※1)と連携し就労支援。就労継続中。



Cさん / 35歳 **長期ひきこもり**

不登校を機に18年ひきこもり。相談来所が外出機会となりコミュニケーションに慣れる。集団プログラム参加などトレーニングを重ね、就労に向けボランティア体験中。



※1…「とよの地域若者サポートステーション」の略称。裏面参照。
※上記の事例は、個人情報保護の観点から実際のケースを一部編集しています。

相談員からひとこと



うまく話せなくても、こたえがわからなくても、急がなくても、大丈夫。小さな一歩を応援します。



まずは相談員がじっくりお話を伺います。そこから今後の方向性を一緒に見出していきましょう。

自分にあった
仕事を見つけない

ブランクが気になり
就活に踏み出せないが、
働きたい！

就活、何から始めたら
よいか、迷っている

仕事が続かない...
安定した仕事につきたい。

はたらくこと、相談しよう

とよの地域若者サポートステーション



とよの地域若者サポートステーションとは

面談・各種セミナー・連続プログラム・職場体験などを通じて、それぞれの状況に応じた就活サポートを行っています。厚生労働省から委託を受けキャリアブリッジが運営し今年で11年目となります。 詳細はWebへ▷ <http://www.toyosapo.com>

対象は？

15～49歳までの、学校に在籍していない無業の方で、働くことに不安や悩みを抱える方や就労を希望される方、またそのご家族が対象です。
(豊中市・池田市・箕面市・豊能町・能勢町在住の方)

相談したい んだけど...

相談は来談で受け付けています。以下よりご予約ください。
【電話】06-6151-3017 (受付時間 10:00-18:30)
【メール】info-yss@career-bridge.net
(月・金曜日と第3土曜日。祝日・年末年始を除く)

専用フォームからも
予約を受け付けています

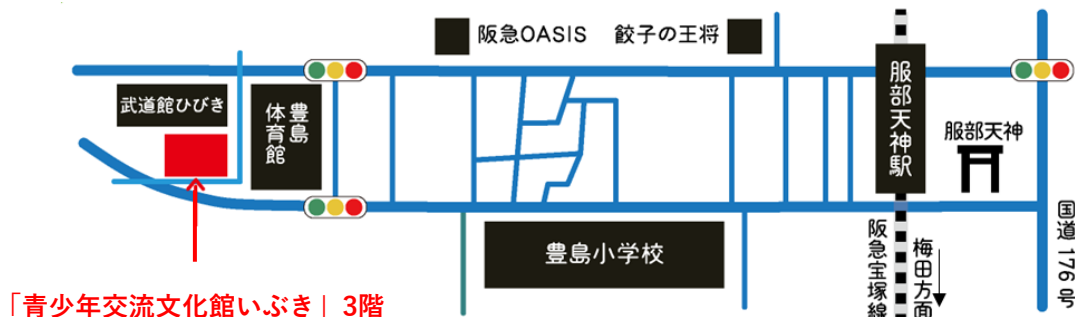


豊中市若者支援総合相談窓口

とよの地域若者サポートステーション

面談予約日は「青少年交流文化館いぶき」3階へお越しください

『豊中市若者支援総合相談窓口』『とよの地域若者サポートステーション』は同じフロアにあります



大阪府豊中市服部西町4-13-1「青少年交流文化館いぶき」3階
阪急宝塚線「服部天神」駅下車、徒歩約13分

運営団体：一般社団法人キャリアブリッジ <http://www.career-bridge.info>

一般社団法人キャリアブリッジは「豊中市若者支援総合相談窓口(豊中市事業)」「とよの地域若者サポートステーション(厚生労働省事業)」「課題早期発見事業(大阪府事業)」「困窮者自立支援相談窓口(豊中市事業)」等を受託運営。行政・学校・支援機関・企業等と連携しながら社会的自立・就労自立を応援しています。平成29年度「子供と家族・若者応援団表彰」子供若者育成支援部門 内閣府特命大臣賞を受賞。

